



神奈川県立川崎図書館 が所蔵する
全国有数の〈社史コレクション〉を
さらに活用していただくため、
社史の使い方や、社史の楽しさ、
社史情報などをお届けしていきます。



2012/10

1898年に創立した大師電気鉄道（現在の京浜急行電鉄。開通当初は六郷橋〜川崎大師間）は、全国で三番目、関東では最初の電気鉄道です。今回は川崎ゆかりの京急のおもな社史にスポットをあてて紹介していきます。

当館で所蔵している京急のまとまった社史は、ほぼ創立半世紀を経た1949年の『京浜電気鉄道沿革史』です。「序」によると、戦中に刊行が計画されていきましたが空襲で組版などが焼失してしまいました。幸いにも本文の原稿だけは無事で、それをもとに刊行したとのこと。戦前の様子がわかる写真も多数、掲載されています。

1958年には創立六十周年を記念して『京浜急行最近の十年』が、1969年には七十周年を記念して『最近10年の歩み』が刊行されます。いずれも写真を中心とした構成になっています。

1980年の『京浜急行八十年史』は687頁におよぶ詳細な社史です。日本の電車史をまとめた「電気鉄道史」、京浜急行電鉄の「通史」、組織や運輸・工務などの「部門史」、「関連会社」、「現況」、「年表」という章立てで、文中の統計・表も詳しいデータが出ています。翌年には、調査・研究をする上で役に立つ『京浜急行電鉄史資料所在目録』も刊行されました。

資料所在目録まで公開している社史は珍しいと思います。八十年史に先駆けて写真を中心とした『80年の歩み』も刊行されています。

1988年には、それ以降の十年間の歴史を写真や図版を中心にまとめた『京浜急行90年史』と、航空写真集『空から見たあなたの街』が刊行されました。

そして、1999年に『京浜急行百年史』が刊行されました。682頁の構成は、第一部「創立から半世紀」、第二部「京浜急行の半世紀」と半世紀ごとに分けてさまざまな歴史を振り返る内容です。巻末の資料や年表も充実しています。百年史刊行の前には、写真を年表風にまとめた『京浜急行百年の歩み』、運転席の車窓からのビデオ「快走！KEIKYU 街から海へ」も百周年記念として発売されています。（裏面に）

歴代・京急の社史スプレジヤムです。

(表面から)

● 最近の刊行は2008年の『京急グループ110年史』です。百周年以後の十年間の歴史をまとめただけでなく、とくに「京急グループと羽田物語」がクローズアップされ、ビジュアルに羽田空港との関係が説明されています。

● 今回は京急の社史を取り上げました。ほぼ十年ごとに、多彩な切り口や、工夫した構成で刊行されていることがわかります。そして、定期的に刊行を続けているからこそ、引き継げる会社の歴史やノウハウもあるかと思えます。

『京急グループ110年史』の冒頭には「創立120周年の礎になるものにした」と書かれています。次はどんな社史が出されるのか、楽しみにしています。

余談ながら、もし社史で調べものをするときには、古い社史には掲載されているのに最近の社史には載っていない記述や図版も、その逆もあることにご注意ください。

(科学情報課 高田)

● [絶賛募集中!] 詳細はホームページでご確認ください。 ●

11月1日(木) 14:00-15:30

『日清食品50年史』ができるまで
～そして、カップヌードルミュージアムへ。』

講師：筒井 之隆氏

日清食品ホールディングス株式会社常勤顧問
カップヌードルミュージアム館長

日本マーケティング協会賞を受賞した異色の「日清食品50年史」はどのようにして作られたのか？社史編纂プロジェクト代表として携わった経験をもとにお話しいたします。その後、横浜にカップヌードルミュージアムを完成させた同社のアーカイブ戦略も紹介いたします。

11月16日(金) 14:30-16:00

『アサヒビールの120年
その感動を、わかちあう。』ができるまで

講師：名倉 伸郎氏

アサヒビール株式会社 社友
元120年史編纂委員会委員長

1889年に創業した有限責任大阪麦酒会社は、1892年に本格的な国産ビール「アサヒビール」を全国発売しました。その歴史は、アサヒビール株式会社へと受け継がれ、2009年に創業120周年を迎えました。歴史を交えながら、編纂事業に携わった経験をお話しいたします。

【ユニークな社史】『昭和を生きる 株式会社岡本フレイターズ50年のあゆみ』(1976年)

海運物流の会社。ご紹介したい部分は1975年11月11日の社員の動向を克明に記した章。役員室や各部門、分室や出張所まで、…10:00「鈴木はキャンセルの電話にがっかり。」…12:00「山田はパンとコーラで昼食」…16:00「高田はやかんをかけっぱなしにして業務の人に注意されている。」…といった具合。…21:00「高橋は入浴中、山田は頭をひねりながらラブレターを書いている」…など、社員一人ひとりの起床から睡眠までが記録されているのです。まさか、ですがアリバイ・トリックでも盛り込まれていたら楽しいかも。

●お問い合わせ先 神奈川県立川崎図書館 科学情報課

210-0011 川崎市川崎区富士見2-1-4

電話：044-233-4537 FAX：044-210-1146

<https://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/index.html>